



公明党  
小松伸介

### ゲリラ豪雨による被害が深刻化！ 町民の命と財産を守るために対策強化を！



**問** 整備が必要な箇所は。  
**答** 上下水道課長 7月28日の豪雨で被害の大きかった5箇所内、何らかの処置が必要なのは1箇所。  
**問** 今後の整備計画は。  
**答** 上下水道課長 内水ハザードマップに従い、各課協議し検討していく。  
**問** ハザードマップはゲリラ豪雨にも対応可能か。  
**答** 上下水道課長 可能。

**問** 緑地公園の利用は、どのような状況か。  
**答** 都市計画課長 バーベキューやグラウンドゴルフが主なよつである。  
**問** 緑地公園の利用率を更に高めるため、子どもたちが利用できるバンガロー等の簡易的な宿泊可能な施設を設置することはできないか。  
**答** 都市計画課長 市街化調整区域でもあるので難しいが、青少年健全育成の観点から検討したい。  
**問** 緑地公園の利用率を更に高めるため、子どもたちが利用できるバンガロー等の簡易的な宿泊可能な施設を設置することはできないか。  
**答** 総務課長 3名。  
**問** 定年、勲奨等退職予定者数から、次年度の採用予定を差し引いても、5名程度減になると思うが、職員の適正な配置はできるのか。  
**答** 総務課長 行政環境も大きく変化し、住民の皆様への対応も含めて厳しい状況であるが、職員の意識改革や、組織の強化等々により適正配置に努めたい。  
**＜その他の質問＞** 競争入札と随意契約について

ゲリラ豪雨による浸水

**問** 今夏の被害状況は。  
**答** 自治安心課長 床上・床下浸水等はなかったが、住宅敷地内侵入4件、道路冠水3件、倒木1件あった。  
**問** 被害に対し町の対応は。  
**答** 自治安心課長 6箇所へ出動。他、住民から連絡があった水が出そうな各地に土のう300袋を運搬。

#### 観光行政について

**問** 三芳PAへ働きかけは。  
**答** 観光産業課長 互いに連携し、チラシやガイドブック、三芳野菜のミニのぼり旗を置かせて頂いている。  
**問** ゆるキャラを活用した物品等の販売は行っては。  
**答** 観光産業課長 テナント料も含め今後検討する。  
**問** 三芳PAで伝統芸能等のイベントを開催しては。  
**答** 観光産業課長 財政面もあるが今後研究していく。  
**問** 三芳PAの今後の活用について考えは。  
**答** 観光産業課長 政策等と協議を行う。  
**問** (仮)三芳バザール販わい公園の検討状況は。  
**答** 政策推進室長 土地利用方針策定部会からの報告書、スマートICフル化事業による周辺整備計画等を参考にし、方針を策定する。

#### うつ病対策について

**問** “ごころの体温計”を導入する自治体が増えていく。当町でも実施しては。  
**答** 福祉課長 大変有効と認識。費用等含め今後検討。



山田政弘

### 緑地公園の更なる有効活用を！ 公園内にバンガロー等簡易な宿泊施設を！



**問** 夏休み期間中に、子どもを対象とした宿泊を伴う事業はどの程度あるか。  
**答** 生涯学習課長 今年度は夏に1事業を実施した。更に3月に1事業の実施を予定している。  
**問** 緑地公園に隣接する多目的広場の利用に対する規制はどのようなものか。  
**答** 生涯学習課長 利用の申請許可等はしていないが、球技で一部できないよう注意書きを掲示してある。  
**問** 多目的広場の利用はどの程度あるのか。  
**答** 生涯学習課長 指定管理者での管理なので詳細は不明だが、散歩やグラウンドゴルフ等の利用がある。

**問** 緑地公園の利用は、どのような状況か。  
**答** 都市計画課長 バーベキューやグラウンドゴルフが主なよつである。  
**問** 緑地公園の利用率を更に高めるため、子どもたちが利用できるバンガロー等の簡易的な宿泊可能な施設を設置することはできないか。  
**答** 都市計画課長 市街化調整区域でもあるので難しいが、青少年健全育成の観点から検討したい。  
**問** 緑地公園の利用率を更に高めるため、子どもたちが利用できるバンガロー等の簡易的な宿泊可能な施設を設置することはできないか。  
**答** 総務課長 3名。  
**問** 定年、勲奨等退職予定者数から、次年度の採用予定を差し引いても、5名程度減になると思うが、職員の適正な配置はできるのか。  
**答** 総務課長 行政環境も大きく変化し、住民の皆様への対応も含めて厳しい状況であるが、職員の意識改革や、組織の強化等々により適正配置に努めたい。  
**＜その他の質問＞** 競争入札と随意契約について

#### 職員の適正配置と職員の採用について

**問** 今年度末に、定年を迎える職員数は何名か。  
**答** 総務課長 3名。  
**問** 定年、勲奨等退職予定者数から、次年度の採用予定を差し引いても、5名程度減になると思うが、職員の適正な配置はできるのか。  
**答** 総務課長 行政環境も大きく変化し、住民の皆様への対応も含めて厳しい状況であるが、職員の意識改革や、組織の強化等々により適正配置に努めたい。  
**＜その他の質問＞** 競争入札と随意契約について



日本共産党  
吉村美津子

### 福祉向上施策とこれまでの町長発言を問う！ 学校給食費の千円補助を第2子以降に適応を

**問** 子ども医療費無料化を18歳までに引き上げては。  
**答** 町長 良い政策と思うが、財政的に検討が必要だ。  
**問** 学校給食費千円補助を第2子以降へ実施すると財源は、どの位必要となるか。  
**答** 学校教育課長 1166万円の支出額となる。  
**問** 第2子以降への助成を実施してはどうか。  
**答** 町長 有効な政策であるが、子ども医療費と同様に財政面での検討が必要。  
**給食センターの併設**  
**問** 三芳小学校と三芳中学校の間の用地に給食センターと公民館施設を併設で建設するが、本来は給食センターは衛生面から単独施設にすべき。当町と同じ併設の施設は、全国にはないと思う。万が一、何かあった時の責任は誰がもつのか。  
**答** 教育長 教育委員会と町が責任を負う。  
**スマートICの問題**  
**問** スマートICへの大型車導入について、地域住民は交通事故を心配している。大型車導入やフル化は、財政支

**問** 将来予想される大規模災害に備え、町民の命を守る防災・減災対策の強化のため公共施設耐震計画の進捗状況はどうか。  
**答** 政策推進室長 昨年度公共施設マネジメント基本方針が策定され今年度に基本計画を策定する。  
**答** 福祉課長 老人福祉センターについては来年耐震診断を行い、その結果では新設も検討していく。  
**答** 子ども支援課長 第三保育所は来年新設工事を予定している。藤久保児童館の診断結果は補強なしのため今後外壁メンテナンス等を行うっていく。  
**問** 災害対策基本法の改正により災害時要援護者の避難支援対策はどうか。  
**答** 自治安心課長 地域の見守りや安否確認で地域防災組織や支援者と町や消防署との連携を図っていく。  
**安全な教育環境整備を！**  
**問** 食物アレルギー対応メニューに対し過去5年間の事故件数はどうか。  
**答** 子ども支援課長 民間保育園で誤食により4件。

**出額も大きい**ため、町民にその是非を問うては。  
**答** 政策推進室長 その点も十分考慮していく。  
**ふれあいセンター**  
**問** 町長は5月16日に『ふれあいセンター』の廃止を町民に伝えた。その後撤回をし、新施設を町内に建設すると述べ、その時期を平成28年4月使用開始としている。新施設が完成するまでは、現在利用している人たちが、今までと同じように利用できる対応をとるべきではないか。  
**答** 福祉課長 26年度にふれあいセンターの耐震診断を行う。その結果によるが、代替施設も検討することになると思う。

**問** 児童生徒が救急搬送される際に学校と消防署が情報共有できる「子ども安心カード」の導入はどうか。  
**答** 学校教育課長 学校では保健調査票を作成し毎年見直しを行っている。  
**問** 地域コミュニティの集会所にAED設置はどうか。  
**答** 自治安心課長 今後地域配置や管理面から研究していく。



ふれあいセンター



公明党  
岩城桂子

### 住民の命を守る災害対策について 災害時要援護者の支援体制の強化を！

**問** 将来予想される大規模災害に備え、町民の命を守る防災・減災対策の強化のため公共施設耐震計画の進捗状況はどうか。  
**答** 政策推進室長 昨年度公共施設マネジメント基本方針が策定され今年度に基本計画を策定する。  
**答** 福祉課長 老人福祉センターについては来年耐震診断を行い、その結果では新設も検討していく。  
**答** 子ども支援課長 第三保育所は来年新設工事を予定している。藤久保児童館の診断結果は補強なしのため今後外壁メンテナンス等を行うっていく。  
**問** 災害対策基本法の改正により災害時要援護者の避難支援対策はどうか。  
**答** 自治安心課長 地域の見守りや安否確認で地域防災組織や支援者と町や消防署との連携を図っていく。  
**安全な教育環境整備を！**  
**問** 食物アレルギー対応メニューに対し過去5年間の事故件数はどうか。  
**答** 子ども支援課長 民間保育園で誤食により4件。

**問** 児童生徒が救急搬送される際に学校と消防署が情報共有できる「子ども安心カード」の導入はどうか。  
**答** 学校教育課長 学校では保健調査票を作成し毎年見直しを行っている。  
**問** 地域コミュニティの集会所にAED設置はどうか。  
**答** 自治安心課長 今後地域配置や管理面から研究していく。



エピペン



細田家永

### ふれあいセンターを廃止するな！ 入浴施設をなくすな！

**問** 入浴施設のない老人福祉センターは理解できない。

**答** 福祉課長 7月22日の老連意見交換会の場で、来年6月以降はふれあいセンターのお風呂は使用しない。また、新設する場合の施設もお風呂は入らない。但し意見としてカラオケができて飲食ができるなら良いと伺っている。

**問** 8月20日に議員説明会で新設する施設に入浴施設がないと説明したが、老人クラブ連合の方は承知しているのか。

**答** 福祉課長 1月と5月に老人クラブ連合会の席で町長が老朽化を理由に廃止を検討していると説明、今後は余熱利用施設が来年6月にオープンするので、そちらを利用してほしいと説明、しかしその後まちづくり懇話会、老人クラブとの意見交換会の結果、来年耐震診断を実施、2年間継続し、平成28年に新設供用開始に向け検討となった。

**問** 日本人にとって入浴はコミュニケーションの場であり文化であるがどうか。

**答** 福祉課長 老人福祉法に基づく福祉センターは、なくてはならないというものは無い。自治体によって差はある。

**問** 群馬県大泉町は町の人口が4万人、面積、税収が三芳町とほぼ一緒、にもかかわらず高齢者福祉センターが3つ、老人福祉センターが1つ、その他大規模なプール付きの福祉施設が1つ、全て入浴施設付きである。国民が等しく福祉を受けられないことをどう考えるか。



三芳みらい  
山口正史

### 保育所・学校のアナフィラキシー対応 児童の安全は守られているか

**問** アレルギー疾患用学校生活管理指導表の保護者への周知は。

**答** 学校教育課長 保護者との面談時に、必要に応じて提出を依頼している。

**問** 児童のアレルギー把握はどのようにしているか。

**答** 学校教育課長 食物アレルギー調査表を配布し、新入生、在校生、転入生の実態把握をしている。

**問** 保育所及び学校でのアナフィラキシー有病者数は。

**答** 子ども支援課長 保育所には該当者はいない。



**問** 脱財政硬直化宣言で示された経常収支比率目標達成の見通しは。

**答** 政策推進室長 平成24年度に対し平成25年度は1億2000万円の収支改善が必要。既に各課と調整し、目標達成に努めている。

**問** 平成26年度の予算編成時にはどのような対策を講じるのか。

**答** 財務課長 予算額のシーリングなどを設定したい。

**問** アレルギー疾患の研修やアナフィラキシーショック対応のエピペンの体験実習を保育士、児童保育職員、教職員へは行っているか。

**答** 子ども支援課長 今後は保育士、児童館職員のアレルギー疾患研修、エピペン使用実習等への参加を行っている。



石田豊旗

### 安心・安全のまちづくりについて 不交付団体から交付団体に、何か変化は？

**問** 上下水道課長 現在のマンホール蓋は空気抜き穴があり、また鍵付きで飛散対策はできている。旧式の鍵なし蓋は5カ所あるが上流域なので問題はない。

**問** ゲリラ豪雨による冠水地域のマンホール蓋飛散対策は。

**答** 上下水道課長 現在のマンホール蓋は空気抜き穴があり、また鍵付きで飛散対策はできている。旧式の鍵なし蓋は5カ所あるが上流域なので問題はない。

**問** 公共施設の吊り天井の耐震性は大丈夫か。

**答** 生涯学習課長 文化会館は、設計者及び現場を確認したが日常点検ができ、また構造上も設計基準を満たしている。また他の施設も現場確認したが、構造部分はしっかり接合されており安全性は確保されている。

**問** 歩道・自転車道のない危険箇所の安全対策は。

**答** 道路交通課長 交通安全対策として危険箇所を実際に凹凸を付けたり、視覚や

**問** 三芳町は、25年度交付団体になったが、何か変化はあるのか。

**答** 財務課長 普通交付税算定の基礎となる歳出は、町の予算でも、決定額でもなく、国が標準水準を理論的に定めたもので、大部分が町の面積や人口により算出されているが、一部実績が算出に寄与する部分もあるので、今後意識した予算計上も必要である。しかし一番重要なことは、健全な財政運営である。



立体的に描かれた道路標示



日本共産党  
杉本しげ

### 中央公民館の名称・使用料減免制度の存続を 国保の「広域化」被保険者の負担増は必至

**問** 国は市町村国保を都道府県単位の改編し、公的医療費の抑制を図る方針だ。もし自治体独自の繰り入れ

**答** 公民館長 職員配置についてはまだ検討していない。

**問** 各公民館の職員配置について、かつて危機管理体制確保のため、民間委託職員も含め複数体制を取るとの提案があったが、その後の議論はどうか。

**問** 町民の自主的な学習文化活動を支援し、地域を発展させることを目的に作られた、社会教育施設としての中央公民館の名称は存続すべきではないか。

**答** 公民館長 最終的な名前はまだ決まっていないうが「公民館」として位置付けている。

**問** 全国知事会は、「国保は高齢化などによる医療費の増加に対し、低所得者の割合が多く厳しい財政運営を余儀なくされている」と指摘している。国の責任を追及すべきではないか。

**答** 住民課長 埼玉県国保協議会などが毎年国庫負担増額を要求し続けている。

**問** 三芳町では、25年度交付団体になったが、何か変化はあるのか。

**答** 住民課長 三芳町では平成24年度は2億7000万円を補てんしているため、1人2万2000円、県平均では1万6000円程度となる。





日本共産党  
増田 磨美

### 望まれる保育事業について 公園に緑陰を・町民に憩いの場を！

**問** 過去5年間の8月1日の保育所待機児童数は。

**答** **こども支援課長** 平成21年37人、22年32人、23年25人、24年25人、25年21人。新保育園の開園により減少。

**問** 劇的な数字の変化は見られない。今後も対策が必要、解消策は。

**答** **こども支援課長** 一時保育と家庭保育室を利用してほしい。

**問** 6月の一般質問での、待機児童解消と町立保育所の充実に対して、町長答弁では「財政的に可能であれば耐震工事でなく人数の拡大も考え新設を検討したい」とのことだったが。

**答** **こども支援課長** 6月答弁での三芳町の保育の充実と質を上げていくべきという考えから耐震補強工事でなく新設して受け入れ人数を増やし、待機児童解消に向け進めていくことになった。

**問** 病児・病後児保育について町内設置を考えているか。

**答** **こども支援課長** 富士見市で新保育園内に病児・病後児保育の設置を考えているので共同利用を考えていきたい。



憩いの場に木陰を (富士塚公園)

**問** 総合病院周辺の歩道設置への今後の対応は。

**答** **道路交通課長** 早期実施整備に向けて要望をしていきたい。

**問** 聴覚障がい者用通信装置助成の要望があったタブレット導入を早期実施してほしいがどうか。

**答** **福祉課長** 通信状況を改善の後タブレット型端末を導入し、窓口での遠隔手話を試行的に実施したい。

**問** 今後の対応は。

**答** **福祉課長** 今後は聴覚障がい者の情報通信機器の一つとしてタブレットをどのように活用するか聴覚障がい者の方や関係者、三芳町地域自立支援協議会「ミニニゲーション」支援検討部会での検討結果を踏まえ対応する。

**問** 7月7日から14日ドイツ・スイスでの視察調査内容について伺う。メインにおける市民農園について町で検討できる施策は。

**答** **町長** 農業体験だけでなく、生きがい創出、緑地保全、自然教育の場、遊休農地の活用等まとまった形で検討していきたい。

**問** 暑い夏が続く中、住民から公園に木陰がなく長くいられない、休めないなどの声が上がっている。緑陰や休む場を作るべきでは。

**答** **都市計画課長** 町内の街区公園等、新しく作る公園には、緑陰、東屋、藤棚等を考えていく。



久保 健二

### 町民の望み！ 町内に憩いの場を！ 大型総合公園の早期建設を強く要望！

**問** 大型総合公園建設について、過去2度同様の質問をしているが、その後の進捗状況は。

**答** **都市計画課長** 庁舎南側の総合運動公園と隣接している緑地公園を一体とし活用する計画をしている。

**問** 散歩道、ランニングコースを備えた公園が町内にも必要と考えるがどうか。

**答** **都市計画課長** 現在の総合運動公園から多目的広場・緑地公園・隣接する民間グラウンドまでをランニングコース或いはウォーキングコースと結び、一体として活用する整備計画を検討したいと考えている。

**問** 3月定例会でも質問・確認した総合病院周辺の歩道設置の進捗状況は。

**答** **道路交通課長** 要望箇所の検討も視野に入れていきたいとの回答を得ている。

**問** 優先順位から考えても最優先すべきと考えるが、どう捉えているか。

**答** **道路交通課長** 町としても、最優先に整備していたきたい箇所だと感じている。



**問** 総合病院周辺の歩道設置への今後の対応は。

**答** **道路交通課長** 早期実施整備に向けて要望をしていきたい。

**問** 聴覚障がい者用通信装置助成の要望があったタブレット導入を早期実施してほしいがどうか。

**答** **福祉課長** 通信状況を改善の後タブレット型端末を導入し、窓口での遠隔手話を試行的に実施したい。

**問** 今後の対応は。

**答** **福祉課長** 今後は聴覚障がい者の情報通信機器の一つとしてタブレットをどのように活用するか聴覚障がい者の方や関係者、三芳町地域自立支援協議会「ミニニゲーション」支援検討部会での検討結果を踏まえ対応する。



三芳みらい  
秋坂 豊

### 福祉行政への充実な取り組みを！ 障害者への積極的な配慮を！

**問** 障害者自立支援法から総合支援法に名称変更されたが、その内容はどうか。

**答** **福祉課長** 障害者の範囲に難病を持つ人を新たに対象とし、障がい者の方々の福祉を充実させた。

**問** 障がい者についての適切な相談は、専門的な知識のある精神保健福祉士や保健師の配置されている事業所に対応していただくのが、適切だと考えるがどうか。

**答** **福祉課長** 障がいを理解する国家資格者の職員が相談を行うのが重要と考える。



**問** 障がい者についての適切な相談は、専門的な知識のある精神保健福祉士や保健師の配置されている事業所に対応していただくのが、適切だと考えるがどうか。

**答** **福祉課長** 障がいを理解する国家資格者の職員が相談を行うのが重要と考える。

**問** 法定外税の検討はしているか。

**答** **政策推進室長** 税負担の公平性の面から、検討はしていない。

**問** 「ふれあいセンター」を廃止しないという方針を變更しないかと思っているが確認をしたいがどうか。

**答** **町長** 基本的には廃止をしないことを進める。また、高齢者の皆様への福祉政策が、いかに大事であるか痛感している。



三芳みらい  
拔井 尚男

### 高齢者に優しく、芸術文化の馨るまちづくり 高齢者安全対策と芸術文化芸術の振興支援策

**問** 三芳町も高齢化が進む中、高齢者を取巻く現状は。

**答** **福祉課長** 高齢者の昨年度の孤独死者数は3人。

**問** 健康増進課長 認知症者の推定人数は722人。

**答** **自治安心課長** 詐欺被害は昨年5件、本年7月までに2件で被害総額は約2000万円。

**問** 社会福祉協議会と民生委員は高齢者福祉の同じ目で活動している。連携は。

**答** **福祉課長** 互いに協力関係にある。民生委員が社会事業へ参加したり、各種委員会に参加して見守り等の情報共有を行っている。

**問** 互いに協力しあえる機関の構築が必要で、主導するのは福祉課では。

**答** **福祉課長** まだネットワークは構築されていないが、検討すべきと考えている。

**問** 高齢者の「寄り添い・防犯のきつかけ」となる市民後見人の養成は、老人福祉法では市町村の努力義務だが町の取り組み状況は。

**答** **福祉課長** 町では未だ取り組みは行っていないが、今後他市の状況等を考察しながら検討していきたい。



竹間沢車人形

**問** 今後、高齢者の安心安全をどう確保していくのか。

**答** **福祉課長** 住民生活に関連する各課が連携し縦割りではない政策をまとめる必要がある。

**問** 今年度開催の芸術文化懇談会の主たる目的役割は。

**答** **政策推進室長** 地域性を活かした芸術文化をどの様に創造発展できるかを研究提言するものである。

**問** 伝統芸能の竹間沢車人形を指定文化財としてどの様に支援保存していくのか。

**答** **文化財保護課長** 後継者の育成や日常的用具の補修費用等の負担を検討する。

**問** 芸術文化発展のために基金を創設してはどうか。

**答** **生涯学習課長** 文化団体を含め今後研究していく。

# 傍聴席から



9月定例会を傍聴された方からご意見・ご感想をいただきました。

\*\*\*\*\*  
久しぶりの傍聴でした。以前から感じていたことです。議員の役割としては、議員として当然知っていること(知っている必要はないこと)ばならないこと)。

\*\*\*\*\*  
最近のゲリラ豪雨に対しての質問は現実的で良い。三芳町の現況等を質問された町近況、又みらいの構築に向けて意議の有る意見をききました。  
(藤久保 Yさん)  
\*\*\*\*\*

2. 事前にしかるべき担当者聞いておけばわかること  
ばかりを質問するのではなく、それらの情報をもとに町の政策をどのようにするかを踏み込んで質問すべきではないでしょうか。  
あらためて議員の役割について考えさせられました。  
(藤久保 Yさん)  
\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*  
議会は録画されているようなので、それを三芳町のHP上で配信することはできないでしょうか？  
なかなか傍聴できないので。  
(上富 Hさん)  
\*\*\*\*\*  
他にもたくさんのご意見をいただきましたが、一部を紹介しました。

### 図書館で本会議DVDの視聴ができます

三芳町立中央図書館で、本会議の録画を平成25年第5回定例会分よりDVDで視聴できるようになりました。視聴できる会議については順次拡大していく予定です。

※DVDの録画内容につきましては、発言の訂正・取消またはその他の会議録の調整が反映されておらず、三芳町議会の正式な記録とはなりません。予めご了承ください。

9月定例会の傍聴者数

日	程	人数
8月30日		12
9月2日		14
9月3日		33
9月5日		17
9月20日		20
うち9/3夜間議会31名		
8月30日	(厚生)	0
9月4日	(改革)	0
9月6日	(厚生)	23
9月6日	(議運)	0
9月10日	(決算)	2
9月12日	(決算)	2
9月13日	(決算)	2
9月18日	(改革)	0
9月19日	(全協)	0
9月19日	(議運)	0
9月20日	(議運)	0
合計		125



## 世界農業遺産認定に向けての効果と課題は 開発と保全のバランスが取れたまちづくりを!

**問** 認定を受けた場合、どのような効果があると考えているのか。  
**答** 政策推進室長 三富新田の価値の向上や町の活性化につながるかと考えている。  
**問** 申請するに当たっての課題は何か。  
**答** 政策推進室長 他団体との交渉や地域住民、地権者との合意形成が必要だと考えている。  
**問** 今後は「修景」と「集中」が必要だと考える。「修景」について考えていることがあるのか。  
**答** 都市計画課長 スマートーC周辺の土地利用計画については周辺の緑と調和のとれた美しい町並みが形成できる修景が必要であると考える。  
**問** 環境や効率のことを考えると、「集中」という考え方もあるがどうか。  
**答** 都市計画課長 第4次総合振興計画の見直しの中で、開発誘導が可能なエリアを決定することで、企業誘致促進が考えられる。今後は関係部局と連携して慎重に進めていきたい。

**問** 世界農業遺産への登録に向けて、また三富再生をトータルに考える部署が必要だと思っどうか。  
**答** 政策推進室長 新たな部署を設けることは難しいが、プロジェクトチームを立ち上げることは考えていきたい。  
**問** 認定農業者等の農家には労働力確保のための支援を考えてはどうか。  
**答** 観光産業課長 シルバー人材センター等と連携して情報発信していきたい。



### 意見書

**意見書第5号**  
【趣旨】 総合病院が平成25年3月に藤久保974番地3に移転され開院したが、県道334号線(三芳・富士見線)のこの区間は歩道の未設置部分が多いため通院の安全を確保する観点から、総合病院付近から藤久保交差点までの歩道設置等の安全措置を求める意見書  
〈提出先〉 埼玉県知事

**意見書第6号**  
【趣旨】 消費税率引き上げの実施はやめるよう求める意見書  
〈提出先〉 埼玉県知事

**意見書第7号**  
【趣旨】 埼玉県医師数は全国最下位であり、住民の命と健康を守る立場に立ち、医師不足の解消と救急体制整備を実現するため、埼玉県立大学への医学部設置を認めることを求める意見書  
〈提出先〉 内閣総理大臣 文部科学大臣 厚生労働大臣 参議院議長

**意見書第8号**  
【趣旨】 埼玉県医師数は全国最下位であり、住民の命と健康を守る立場に立ち、医師不足の解消と救急体制整備を実現するため、埼玉県立大学への医学部設置を認めることを求める意見書  
〈提出先〉 内閣総理大臣 文部科学大臣 厚生労働大臣 参議院議長

### 厚生文教常任委員会が保育所を視察

所管事務調査報告

● 保育所間の情報共有や交流が必要となつてくるため、行政の役割として住民と保育所の連携をさらに図っていただきたい。

視察研修結果

厚生文教常任委員会7名及び議長は、7月12日に本年4月にオープンした町内3番目となる私立認可保育園「三芳元氣保育園」と第二保育所の耐震補強工事に伴い、期間限定で移転して保育を行っている第一保育所を訪問しました。

三芳元氣保育園の視察風景

# 議会活動日誌

## 8月

- 2日 議会運営委員会
- 5日 第7回臨時会
- 6日 福島県おおい町議会 議会運営委員会視察来庁
- 7日 議会改革推進特別委員会
- 20日 全員協議会
- 21日 議会改革推進特別委員会
- 23日 議会運営委員会
- 26日 総務常任委員会
- 30日～9月20日 第8回定例会
- 30日 厚生文教常任委員会

## 9月

- 4日 議会改革推進特別委員会
- 6日 厚生文教常任委員会  
議会運営委員会
- 10日 決算特別委員会
- 12日 決算特別委員会
- 13日 決算特別委員会
- 18日 議会改革推進特別委員会
- 19日 全員協議会  
議会運営委員会
- 20日 議会運営委員会

- 24日 入間東部地区衛生組合議会 議会運営委員会  
入間東部地区消防組合議会 議会運営委員会
- 27日 入間東部地区衛生組合議会 第2回定例会  
入間東部地区消防組合議会 第2回定例会
- 30日 議会だより編集委員会

## 10月

- 1日 山形県庄内町議会 文教厚生常任委員会視察来庁  
埼玉県町村議会議長会 臨時理事会
- 2日 議会改革推進特別委員会  
総務常任委員会
- 3日 議会運営委員会
- 7日 議会だより編集委員会
- 15日 全員協議会  
愛知県武豊町議会視察来庁
- 16日 議会改革推進特別委員会
- 18日 埼玉県町村議会議長会 議員研修
- 23日 議会運営委員会
- 24日～25日 厚生文教常任委員会所管事務調査
- 28日 宮城県大和町議会視察来庁
- 30日～31日 議会運営委員会所管事務調査

## ♪ 議場コンサート開催 ♪

息をのむ、独奏ビオラ (ロビーコンサート vol.5)

普段では、なかなか入場することがない三芳町の『本会議場』において行われるコンサートです。入場も無料ですので、この機会にぜひお越しください。

【主催】三芳町文化会館 コピスみよし

【日時】12月3日(火)

【開場】13:15 開演 13:30 14:40 終演予定

【場所】三芳町議会議場 (三芳町役場7階)

【出演】ヴィオラ：須田祥子 (東京フィル首席ヴィオラ奏者)  
ピアノ：松本望 (リヨン国際室内楽コンクール第1位)

【曲目】「歌に生き、恋に生き」(トスカ) ほか

【定員】120人 (先着順でのご案内となります)

【申し込み】直接会場にお越しください



## 次の議会定例会は

11月28日(木)

## 開会の予定です

皆様の傍聴を  
お待ちしております



## 編集後記

8月30日より開催された定例会は、当初の日程通り、22日間をもって閉会致しました。前回の6月定例会より、多くの町民の皆様が議会に足を運んで頂けるよう、駅で定例会の案内チラシを配布しております。今回の定例会の会期前にも実施しましたが、前回同様、多くの方に傍聴に来て頂くことができました。特に、夜間議会においては過去最高の31名もの方々に傍聴に来て頂きました。心より感謝申し上げます。

皆様のご期待にお応えしていくためにも、「開かれた議会」を目指し、更なる議会改革を推進して参る所存です。議会だより編集委員会として、これからも町民の皆様が親しまれ、ご愛読頂けるような議会だよりを目指し、委員一丸となって取り組んで参ります。

議会だより編集委員会

委員 小松

委員長 吉村美津子

副委員長 久保健二

委員 菊地浩二

委員 石田豊

委員 小松伸介

議長 藤美佐子